

# リハビリテーションセンター

## 1. 概要

リハビリテーションセンターは診療部門、理学療法部門、作業療法部門、言語聴覚療法部門で構成されている。診療部門では、診察、リハビリ処方を行う。理学療法部門では、起居動作・移動動作等基本的動作能力回復目的の運動療法及び呼吸器・心疾患に対する機能回復、合併症や術後の二次的障害予防を目指した運動療法を行う。また、筋電図、重心動揺検査、筋力測定、心肺運動負荷試験等の身体機能を評価する。作業療法部門では、生活における動作の獲得、家事動作や職業への復帰目的の訓練・援助を行う。上肢の機能評価、記憶障害・注意障害・遂行機能障害等高次脳機能障害の評価、知能検査にも対応する。言語聴覚療法部門では、脳血管疾患や脳の外傷、あるいは発声器官の障害により失語症や構音障害を生じた患者、言語発達の遅れや口唇口蓋裂の小児に対する言語訓練を行う。また、摂食・嚥下障害の機能回復目的の訓練・指導をしている。

(センター長 石川 知志)

## 2. 活動報告

### (1) 利用状況

区 分	平成29年度	平成28年度	平成27年度
延患者数(人)	106,823	97,411	93,731
1日平均(人)	437.8	400.9	385.7
外来開院日数	244日	243日	243日

※病院事業収支及び活動状況（報告）